

ちゅらしま おきなわ

美ら島沖縄

5 MAY 2021 vol.548

読者
プレゼント

抽選で計10名様に!

詳細はP15をCHECK

特集 令和3年度 当初予算のあらまし

誰もが活躍できる
社会を目指して





エスディー・ジーズ



第13回

沖縄県はSDGsを推進します!

沖縄県は「おきなわSDGsパートナー」を募集しています!

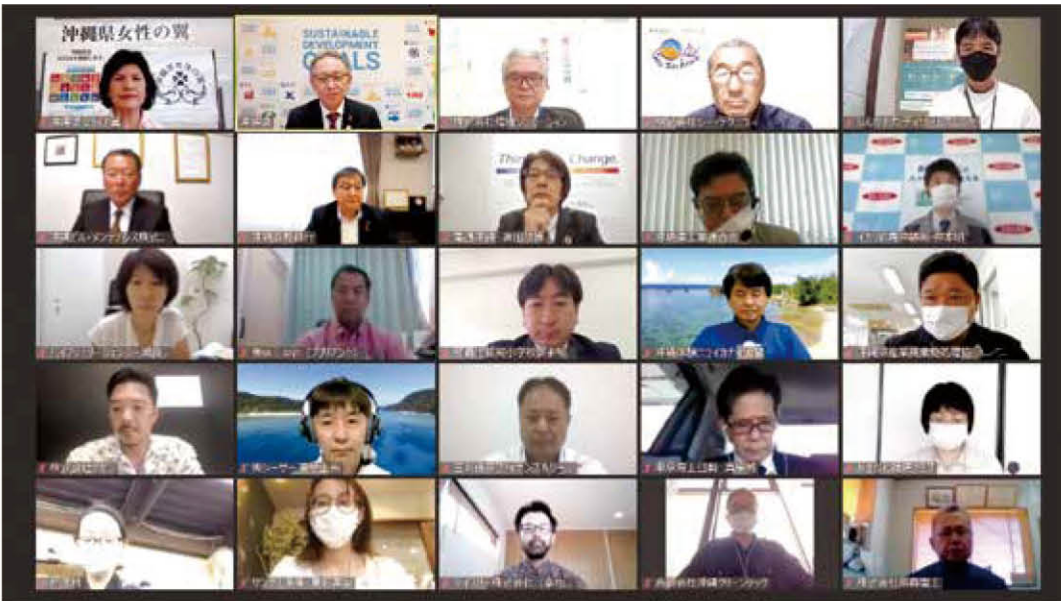
「おきなわSDGsパートナー（沖縄県SDGs普及パートナー登録制度）」は、SDGsの達成に積極的に取り組んでおり、広く情報を発信している大学や企業、NPO法人等様々な団体を登録させていただく制度です。令和3年4月1日時点で130団体の皆さまにご登録いただいています。

「おきなわSDGsパートナー」の応募対象は左記のとおりです。

- ① 沖縄県内に事務所を有する企業・団体（県内に本店、支店、営業所又は事務所等をもつもの）。
- ② 経済、社会、環境分野について、統合的に取り組んでいること。
- ③ SDGsの取組などをホームページ等で対外的に発信していること。
- ④ 沖縄県を始め、他のおきなわSDGsパートナー等、様々なステークホルダーと共に、全県的なSDGsの展開に向けて、SDGsの普及啓発に取り組む予定のもの。

この記事をご覧になっている企業や団体の皆さまも、私たちと一緒に「おきなわSDGsパートナー」としてSDGsの普及に取り組みませんか。

申請の方法など詳しくは、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。



令和3年3月にご登録いただいた皆さま

SDGs OKINAWA
<https://www.okinawa-sdgs.jp/>



オンラインによる登録式の様子



登録証

問い合わせ

企画調整課 SDGs推進室 電話:098-866-2026 FAX:098-866-2351

3/20

世界自然遺産登録推進
やんばる・西表島国画コンクール表彰式

沖縄県では、世界自然遺産の推薦地域の皆さまに地域の自然環境の価値について認識を深め、世界自然遺産に対する理解を深めることを目的とした「やんばる・西表島国画コンクール」を国頭村、大宜味村、東村、竹富町西表島の小・中学生を対象に開催し、表彰式を行いました。

沖縄県知事賞及び環境部長賞を受賞された作品のデザインは、航空機やゆいレールヘラッピングされ、世界自然遺産登録への機運醸成促進に繋がっていきます。



3/31

令和2年度第4回米軍基地問題に関する万国津梁会議

令和2年度第4回米軍基地問題に関する万国津梁会議を開催し、令和2年度の同会議からの提言「新たな安全保障環境下における沖縄の基地負担軽減に向けて」が柳澤委員長から玉城知事に手交されました。

玉城知事は、「提言は、客観的な安全保障環境の分析を踏まえながら、なんとかして沖縄の米軍基地問題の解決につなげたいという、委員の真摯な思いが伝わってくるものであり、今後、詳しく分析したうえで、速やかに県の政策に取り入れ、在沖米軍基地の整理縮小に向けて励んでいきたい」と述べました。



3/25

駐日イタリア共和国
特命全権大使が表敬訪問

シヨルジョ・スタラーチ駐日イタリア共和国特命全権大使が玉城知事を表敬訪問し、観光や再生可能エネルギー（太陽光、風力）について意見交換しました。



玉城知事は、琉球時代のアジア諸国との交易の歴史や、様々な国々との友好関係について紹介し、「新型コロナウイルス感染症が終息した際には、イタリアをはじめ世界の国々、都市との様々な交流により友好関係を築いていきたい」と述べました。

4/2

新型コロナウイルス感染症
終息を願う万羽鶴贈呈

那覇浦添地区高校生徒会では、医療従事者や保健医療行政に感謝を伝えるとともに、県全体に元気を届けたいという高校生の気持ちを形にするために、1万4千6百羽の折り鶴で「万羽鶴」を作成し、代表の昭和薬科大学付属高校2年の仲本梨乃奈さんから県に対し贈呈し沖縄県庁県民ホールに掲示しました。

玉城知事は、「県民に元気を届けたいとの高校生の気持ちである万羽鶴を送っていただき感謝申し上げます。引き続き、皆さまのご理解とご協力をいただきこの難局を乗り越えていきたい」と述べました。



美ら島沖縄 vol. 548

- 02 沖縄県はSDGsを推進します！
▼沖縄県は「おきなわSDGsパートナー」を募集しています！
- 04 特集令和3年度当初予算のあらまし
- 06 10分でわかるうちなりのSDGs
▼すべての人が活躍できる社会へ
- 08 お仕事紹介!!
▼沖縄県工芸振興センター
- 09 県の動き①5月は自動車税の納付月!!
県の動き②沖縄県立病院職員(業判師・看護師)採用試験
- 10 41市町村特産品めぐり 国頭村
- 11 県の動き③ご存じですか? 地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員
- 12 情報ひろば
- 14 県の動き④事業承継を考えている県内企業の皆様へ

沖縄の人口・世帯の動き 令和3年3月1日現在



沖縄県庁広報課 公式LINE @okinawa-government

沖縄県庁広報課 公式ツイッター @okinawa_pref

本号の電子Book版とバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

美ら島沖縄

【美ら島沖縄の設置場所】沖縄ファミリーマート、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方々が利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受付致しておりますので関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世界向けの戸別配布は致しかねます。ご了承ください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは、2015年9月に「国連持続可能な開発サミット」において採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられている2030年までの国際社会全体の目標です。SDGsは17のゴールと169のターゲットから構成され、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会環境分野の課題の解決に向け、総合的に取り組むこととしています。

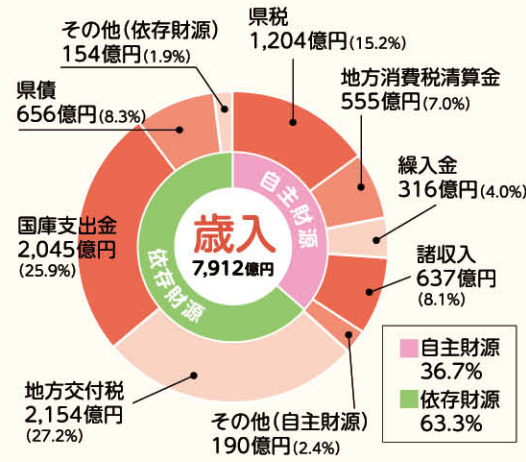
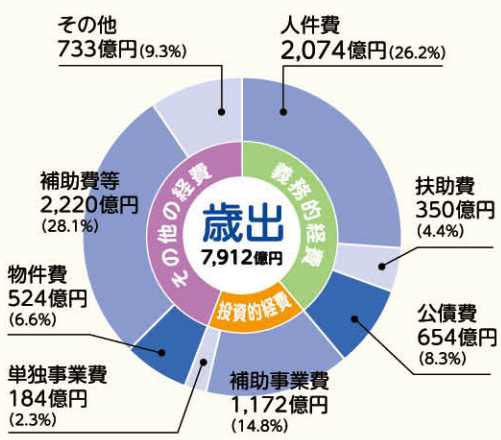
令和3年度

当初予算のあらまし

令和3年度の一般会計当初予算は、過去最高となる総額7,912億円を計上。

一般会計当初予算額

7,912億円



歳出(県の支出)

経費の種類	金額 (億円)
義務的経費	人件費 2,074
	補助費 350
	公債費 654
投資的経費	補助事業費 1,172
	単独事業費 184
その他の経費	物件費 524
	補助費等 2,220
	その他 733

歳入(県の収入)

収入の種類	金額 (億円)
自主財源	県税 1,204
	地方消費税清算金 555
	繰入金 316
	諸収入 637
	その他 190
依存財源	地方交付税 2,154
	国庫支出金 2,045
	国債 656
	その他 154

予算編成の基本的考え方

令和3年度は、残り期間が1年となる沖縄21世紀ビジョン基本計画の総仕上げに向け、全力で取り組まなければなりません。

また、コロナ禍においても、県民の生命・生活・雇用・事業を守り抜くとともに、より幅広い分野においてアフターコロナに向けた取組を進める必要があります。

このため、限られた財源を重点的に配分することにより、持続可能な沖縄の発展と誰一人取り残さない社会づくり(SDGs)の実現に向けて取り組むために必要な予算を計上しました。

沖縄21世紀ビジョン基本計画(基軸別)の主な事業

① 沖縄らしい優しい社会の構築

- 新 八重山ラジオ中継局強靱化支援事業 6千6百万円
- 新 離島オンライン体験サポート事業 5千7百万円
- 新 大東地区情報通信基盤整備推進事業 25億8千4百万円
- 新 不育症検査費用助成事業 2千万円
- 新 がん患者等妊妊よう性温存療法研究促進事業 3百万円
- 新 子ども医療費助成事業 15億9千5百万円

バス通学費等支援事業、私立学校通学費負担軽減事業

- 新 私立学校通学費負担軽減事業 6億3千2百万円
- 新 沖縄子供の貧困緊急対策事業 2億8千3百万円
- 新 北部基幹病院整備推進事業 4千2百万円
- 新 電動車転換促進事業 3億2百万円
- 新 犬猫のいのちをつなぐ事業 1千3百万円
- 新 海岸漂着物等地域対策推進事業 1億5千1百万円
- 新 SDGs推進事業 2千8百万円
- 新 緊急浚渫推進事業 2億円
- 新 第32軍司令部壊壊事業 3千1百万円
- 新 首里城復興基金事業 14億5千万円
- 新 琉球歴史文化の日周知啓発事業 1千3百万円
- 新 平和祈念資料館学芸員人材育成事業 2百万円
- 新 おきなわ工芸の杜整備事業 15億1千万円

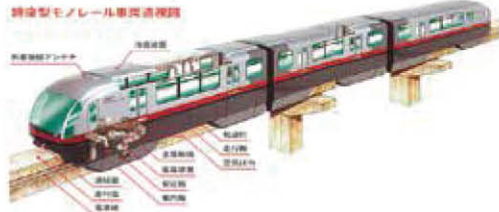


離島オンライン体験イメージ

② 強くしなやかな自立型経済の構築



時空型モノレール車体構造図



- 沖縄都市モノレール輸送力増強事業 24億1千6百万円
- 南ぬ島国際観光戦略拠点整備事業 21億6千7百万円
- 高規格ICアクセス道路整備事業 21億2千万円
- 先端医療産業技術事業化推進事業 1億1千8百万円
- 自治体DX推進事業費 4百万円
- アジアーTビジネス活性化推進事業 2億4千4百万円
- 沖縄ワーケーション促進事業 4千8百万円
- 国内需要安定化事業 3億9千8百万円
- ちばりよ〜! わつた〜農林水産業応援プロジェクト事業 2億円
- 県立農業大学校移転整備事業 12億6千8百万円
- ぼくたちわたしたちが応援! 県産お菓子の魅力発信事業 1億1千8百万円
- 事業承継推進事業 6千9百万円
- デジタル人材U-I-Tターン支援事業 3千7百万円

③ 沖縄の発展を担う人材の育成



那覇みらい支援学校完成予想イメージ



- SDG5達成のための教育推進事業 9百万円
- 遠隔授業における著作物利用のための補償金支援事業 2千1百万円
- 那覇みらい支援学校開校準備室設置事業 5百万円
- グローバル・リーダー育成海外短期研修事業 1億3千3百万円
- 玉城青少年の家改築事業 11億7百万円

県では、令和2年度2月補正及び令和3年度当初予算において、合計1,058.1億円の新型コロナウイルス感染症対策関連予算を計上しており、今後とも県民と一丸となり感染拡大防止と経済の回復に向けた取組を進めてまいります。

R2. 2月補正/R3当初 新型コロナウイルス感染症対策関連予算 1,058.1億円 ●当初予算 ◆2月補正

感染症対策 185.0億円

- 相談コールセンターの運営、保健所体制の強化等 1.7億円
- 行政検査(検体採取センター含む)、保険診療による公費負担 5.3億円
- エッセンシャルワーカー(医療、介護、障害、保育)に対するPCR検査 12.2億円
- 希望する県民が安価にPCR検査するための検査機関への支援 1.8億円
- ◆入院病床確保、宿泊療養施設の運営、自宅療養者への支援等 113.7億円
- ◆入院患者等受入医療機関に対する財政支援(協力金) 17.9億円
- 入院医療費の公費負担等その他支援 4.5億円
- ◆介護施設、障害施設、保育施設等の感染症対策 14.0億円
- ◆県立学校、私立専修学校等の感染症対策 4.0億円
- 空港での感染症水際対策の実証 5.3億円
- 帰沖する県民等に対する空港でのPCR検査費用への支援 1.5億円
- 修学旅行生が濃厚接触者となった場合の健康観察費用への支援 0.1億円
- 東京2020オリンピック・パラリンピックのホストタウン等での感染症対策 2.7億円
- 感染症対策と経済活動の両立を図る「RICCA」の普及促進 0.1億円

※端数調整の関係で合計は一致していません。

経済対策 206.2億円

- ◆プレミアムクーポンによる県内需要喚起 7.5億円
- ◆宿泊を伴う県内旅行の促進(「家族でStay Hotel」含む)* 5.3億円
- ◆バスツアー等による県内旅行の促進* 1.9億円
- ◆観光施設、アクティビティ・観光体験の利用促進 3.0億円
- ◆Eコマースによる県外向け県産品販売促進支援 1.0億円
- ◆官民連携による県産品消費促進キャンペーン 0.3億円
- 学校給食等への県産品提供に対する支援 1.2億円
- 県産農林水産物の学校給食への食材提供及び公共施設等での節花活動支援 2.0億円
- 雇用調整助成金への上乗せ助成 4.6億円
- 企業間の出向マッチング支援 0.2億円
- 県産生鮮品の県外出荷支援 0.2億円
- ◆県管理空港の着陸料に対する支援 0.8億円
- ◆時短営業に係る協力金 178.2億円

(緊急事態宣言の延長に伴う追加分含む)* ※2月補正(明許繰越)計上

セーフティネット

【生活者支援】

- 福祉事務所や自立相談支援機関における相談体制の強化
- ◆住居確保給付金の給付、生活保護制度による生活支援
- ◆ 緊急小口資金の特例貸付け 136.3億円

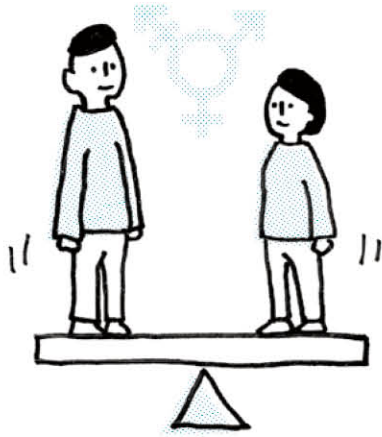
【事業者支援】

- 県内中小企業者の資金繰りの支援(県単融資)
- ◆信用保証料の補てん
- 事業者に対する相談支援 530.6億円

問い合わせ

財政課 電話:098-866-2095 FAX:098-866-2658

Q 沖縄はジェンダー平等が実現できている？



各国の男女格差の度合いを指数化して順位をつける「世界ジェンダーギャップ指数」。2020年の日本の順位は153カ国中121位で、女性活躍推進が叫ばれる中、まだまだ格差が大きいようです。

そんな中、沖縄では女性社長が活躍しているというデータを発表した調査結果によると、2019年における県内社長の

女性社長率は全国1位
沖縄女性、頑張っています！

うち、女性の割合は11・3%と高く、全国1位という驚きの結果に。沖縄で女性社長が多い背景には、女性の雇用者数の増加などが考えられます。昔から女性が働き者だという沖縄。それが現代も続いているようです。

人口減少、労働力不足が指摘される中、経済活性化の切り札として、女性のさらなる活躍がますます期待されます。

女性社長比率 全国比較

1	沖縄	11.3 (%)
2	徳島	11.0
3	青森	10.9
4	佐賀	10.4
5	奈良	10.1
全国水準		8.0

帝国データバンク
全国「女性社長」分析調査 (2020年)

すべての人が活躍できる社会へ

性別や人種、障がいの有無に関わらず、誰もが活躍できる社会を目指して。私たち県民一人ひとりができそうなことを、はじめてみませんか。



今号の表紙
年齢の差、人種や性別の違い、障がいの有無に関係なく、互いを尊重し合い、その場にいる全員が気持ちよく働ける環境を表現しています。

ハンディキャップを持った人たちの就職率って？



全国2位 さらなる活躍を応援しよう！

「収入のため」「自己実現のため」「社会に役立つため」など、働く理由はさまざまです。それは、障がいのある人もない人も変わりません。

障がいの者の就労は、近年急速に増えています。障がいの者雇用促進法では、民間企業は2・2%の雇用義務があり、沖縄県の障がいの者雇用率は2・74%で奈良県について全国2位(令和2年「障害者雇用状況」集計結果)と、全国平均2・15%を上回り、過

去最高値を更新しました。

障がいのある人もない人も協力して働けるよう、企業では働きやすい職場づくりを進めることが大切です。身構えず自然に接する、相談しやすい雰囲気をつくる、良い面は評価し、きちんと言葉で伝えるなど、ちょっとした声かけや気遣いだけでも働きやすさがアップするといえます。誰もが気持ちよく働ければ、企業はもっと成長するはず。障がいの者の活躍の場をもっと増やしませんか。

沖縄のために活動している 外国人がいるって ホント？

文化を発信したり、未来のために 研究するなど各分野で活躍中！



観光地として人気のある沖縄県。最近では移住する外国人も多く、沖縄県人口の100人に1人は外国人なんだそう。そんな外国人の中には、沖縄の文化を世界へ発信したり、沖縄で学んだことを母国や未来に生かすなど、各分野で活躍している人がたくさんいます。

中国出身の鄔さんは琉球の歴史に興味を持ち、中国皇帝の使者・冊封使をもてなした御冠船料理を再現。またイタリア出身のラバシさんは、沖縄の海でサンゴや熱帯魚の研究を行い、今後の気候変動の影響について調べています。

沖縄に魅了され、沖縄で頑張っている外国人たち。彼らは身も心も立派なウチナーンチュウのようですよ！

う やんふあ
鄔 揚華さん
冊封副使・徐葆光の研究者



中国出身。京都大学大学院工学研究科博士後期課単位取得。2004年沖縄移住。ドキュメンタリー映画「徐葆光が見た琉球～冊封と琉球～」の総合監修を務めた。

ティモシー・ラバシさん
沖縄科学技術大学院大学 海洋科学者



イタリア出身。アメリカやサウジアラビアの大学を経て、世界的にサンゴの種類が豊富な沖縄に移り、気候変動がサンゴ礁や熱帯魚などに及ぼす影響を研究している。

マルコ・マッセターニさん
イタリアンカルチャー倶楽部 代表・イタリア領事連絡員

イタリア出身。沖縄の気候風土に魅せられ移住。沖縄とイタリアの架け橋となるため、留学やビジネスのサポートの他、イタリアの文化や歴史などを伝える活動をしている。



クレメンティンバー・アンドレアさん
沖縄県空手振興課

スロバキア出身。幼少の頃から空手を始め、16歳の時にナショナルチームの選手として初めて来沖。空手4段、古武道2段。沖縄移住後は語学力を活かし空手振興に務めている。



私にもできる



JICA沖縄で 国際交流

「浦添にある国際センター」として親しまれているJICA沖縄。開発途上国の政府関係者を受け入れて、沖縄県内で各種分野の研修を行っています。最近では、民間企業の海外展開を後押しするため、県や関連団体とともに企業との連携を深めています。施設内には一般の人が利用できる食堂や図書館のほか、SDGsに関する体験型の展示も行っています。海外についてもっと知りたいと思ったら、JICA沖縄を訪れてみてはいかがでしょうか。

JICA沖縄ウェブサイト
<https://www.jica.go.jp/okinawa>



意識を変える

まずは、一人ひとりがSDGsの目標に関心を持ち、考えることが大切。身近な人の悩みや関心事に耳を傾け、自分のすぐ近くにある社会課題に気付くことも、SDGsへの第一歩といえるでしょう。日常の何気ない体験や気づきが、関心の芽生えになることもあるようです。2030年のゴールを目指し、子どもや次世代に住みやすい世界を残すために、17の具体的な目標を意識して、関心を持った目標に対し自分に何ができるか考えていきたいですね。

持続可能な世界への第一歩
SDGs CLUB
日本ユニセフ協会
<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/>



養蜂に取り組む南城市の「楽ワーク福祉作業所」。メンバーが失敗を恐れず前向きに働ける環境がある。